

節分・立春 もう春です

今日は節分、明日が立春。暦のうえでは春ということですが、まだまだ寒さが厳しく、もうしばらくは我慢の日々が続くようです。ここ数年、寒さが身にしみるようになりましたから。

最近昔ほど雪が降りませんが、私の大学受験の時（今から40年ちょっと前の2月末ですが）福岡の知人宅に泊まりました。朝起きて窓越しに辺りを見たら、一面真っ白だったことを思い出しました。

今のところ、インフルエンザも学苑ではおとなしくしていますが、事業団のあちこちの事業所から罹患報告があがってきています。まだまだ安心はできないところです。帰宅してからの手洗い・うがい、今後ともよろしくお願いします。



花心の作業も…

11月の終わりくらいから啓文社さんの紙袋製造の受注作業が減ってきて、12月になると激減してしまいました。世の中の不景気がこんなところにも……、などと思っていました。

啓文社さんには、はなぞの学苑のことを気にかけていただいています。とても有り難いことです。1月になって、また少しずつですが紙袋が入ってきています。これからたくさんのお仕事が入ってくるのではないかと期待しています。



→カメラ目線の毛利さん。
大好きなお仕事をがんばっています。



↑この日は農耕の方もお手伝いしています。



→口芯入れをがんばっている浦本さん。時に糊の付け方が少ないこともありますますが丁寧に早くできています。



↑湯川さんも口芯入れをしています。
黙々と丁寧に取り組んでいます。